

**スナップ：下条小学校大運動会** (写真の説明は5ページ)



中学1・2・3年生による全校応援



中学1年生が補助役員として参加

## 巻頭言 「ふるさと学習」と「愛着」形成

細木 久成

「私、生まれも育ちも東京葛飾柴又…人呼んでフーテンの寅と発します。」映画「男はつらいよ」のお馴染みの口上です。主人公の寅さんは、短気な性格で口がわるく喧嘩早い厄介者。しかし、一方で困っている人を見ると放っておけない性格で人情味溢れる憎めない人です。そんな寅さんのよさもわるさもまるごと認め受け入れているのが、実家“とらや”の家族であり、ふるさと葛飾柴又です。寅さんが葛飾柴又にこだわるのは、ここに愛着形成があり、寅さんにとっての安全基地だからではないのでしょうか。ダメな自分も全部包み込んでくれる、いつでも帰れる場所がある安心感がバックボーンとなって、自信をもって外の世界に挑戦できるのでしょう。

昨年度「つながる7月号・巻頭言」で「居心地のよい学級づくりと愛着形成」について執筆し、子どもの発達には「愛着」の形成が重要であり、この学級づくりの取組は「愛着」の形成とよく似ているとお伝えしました。

また、「居心地のよい学級づくり」のアドバイザー伊佐貢一先生は、「学級とコミュニティは似ている」とおっしゃいます。コミュニティ、つまり「ふるさと」に「愛着」を形成することも、子どもたちが自立して社会で生きるためには必要不可欠な取組と考えます。

十日町市の小中一貫教育では、地域とのつながりを大切に「ふるさと学習」を特色ある教育活動として推進しています。ふるさとを学び、ふるさとで活動することで、ふるさとへの愛着を形成し「私、生まれも育ちも越後妻有とおかまち…」と口上までは言わなくても、自信をもって社会で活躍する子どもを育みましょう。

# 小中一貫教育

## 小中一貫教育計画訪問

小中一貫教育の第1回計画訪問が終わりました。今年度から形式を変えた「令和5年度 十日町市小中一貫教育実施計画」をもとに、十日町市の小中一貫教育の特長と大切にしてほしい**3つの方策「教職員のつながり・児童生徒のつながり・地域とのつながり」**についてお話をさせていただきました。

各中学校区では、「急激な児童生徒の減少に対応し、委縮するのではなく、これまでの取組を前向きに見直す」「コロナ禍の規制が緩和されたこの機に交流活動の充実を図る」など、積極的な話し合いがなされていました。

十日町市の小中一貫教育は、小中一貫校から、複数の中学校にまたがる中学校区や特別支援学校など、多様な形態で行われています。それぞれの中学校区がグランドデザインで示した目指す子どもの姿に向かって、特色ある取組を進めてほしいと思います。今年度も具体的な取組がスタートする時期になりました。充実した取組が進められることを期待します。

## 「教職員のつながり」中1情報交換会

5月は、小学校の先生方からすると「中学校に送り出した中学1年生がスムーズに適応できているか」、中学校の先生方も「慣れない中学校生活でストレスがたまっているのではないか」と心配になる時期ではないでしょうか。

そのような時期(5月11日)に行われた中里中学校区の「中1情報交換会」にお邪魔しました。5時間目「理科」の授業参観とその後の情報交換会が行われました。小学校からは、転出された通常の学級の旧担任の代わりに出教などかかわりの深かった先生と特別支援学級の旧担任、中学校からは1学年主任と通常の学級・特別支援学級の担任が参加されました。

授業参観では、小学校では、文字を書くことに抵抗を感じていた生徒がきちんとノートをとる姿や先生の問いかけにユーモアを入れた反応する姿など、1か月で想像できないほどの成長ぶりがあったようです。「ハードルをなくして引き継ぐのではなく、(適度な)ハードルがあるから乗り越えて成長する」面もあるという小学校の先生の感想がありました。

授業参観で現在の生徒の姿を共有し、学年全体や個々の生徒の現状・これからの対応について、前年度の引き継ぎ時から一歩踏み込んだ情報交換が行われていました。



授業参観



授業参観後の情報交換

## 教育相談班より

### 市学校教育の重点 共通課題「不登校・いじめの減少」に向けて ～学校の組織力・対応力の向上を図ります～

全国的に不登校児童生徒が増加している中、十日町市でも年々増加しており、予断を許さない状況にあります。教育相談センターによる学校訪問や相談員・スクールカウンセラー等による支援の充実を継続するとともに、**新たな不登校を生まない学校づくりを推進し、学校の組織力の向上や教員の指導力の向上**を図ります。



市教育相談センター  
（「にこやかルーム」併設）

いじめの認知件数は、これまでの各校の取組により昨年度は減少しました。しかし、発見者の抱え込みによる初期対応の遅れ等の課題が見られます。いじめは、小学生の早い段階からどんないじめも見逃すことなく、「いじめをしない、許さない、命を大切にする意識の醸成」が重要です。生徒指導上の課題が年々複雑化・多様化の傾向にある現在、**いじめ事案への学校の対応力や教員の指導力の向上**を図ります。

**【今年度の研修予定】** ※ 十日町市教育センター主催、県教育庁生徒指導課主催を含む

- ◆不登校対策研修会（主催：市セン） 5月26日（金）※校長対象
- ◆いじめ見逃しゼロ・不登校対応研修（主催：県生徒指導課） 5月31日（水）※管理職・生徒指導担当者対象
- ◆いじめ防止対策研修会（主催：市セン） 7月27日（木）※管理職対象

### 市学校教育の重点 共通課題「特別支援教育の充実」に向けて ～全ての教師の専門性の向上を図ります～

通級による指導を利用する児童生徒が増加している現在、「障害のある児童生徒を含め多様な児童生徒が通常の学級に在籍している」ことを前提として、全ての児童生徒に対し、高い学習効果が得られるよう分かりやすい授業づくりを進め、通常の学級において安全・安心に学ぶことができるよう、多様性を尊重した学級経営が求められます。そのためには、特別支援学校や特別支援学級担任だけでなく、**全ての教師の特**

**別支援教育に関する専門性の向上**が必須です。十日町市では、特別支援教育にかかわる研修会（校内外問わず）に年間1回以上参加した教員100%を目指し、研修の充実を図っていきます。今年度も、通常の学級担任向けの「基礎講座」や管理職向けの「学校運営講座」、特別支援教育コーディネーター向けの「養成講座」「授業公開講座」を開設します。

※ 「研修講座パンフレット（チラシ）」が配付されています。詳細を知りたい方は、自校の特別支援教育コーディネーターにお聞きください。

# 令和5年度 十日町市教育センター 特別支援教育研修講座のご案内

十日町市教育センターでは、全ての教師に求められている特別支援教育に関する専門性の向上を図るために、下記の研修講座を開設します。皆様のご参加お待ちしております。

【研修一覧】

## 基礎講座

|         |                     |                                                         |            |
|---------|---------------------|---------------------------------------------------------|------------|
| 8/4 (金) | 障害のある児童生徒への適切な対応と支援 | 【講師】 市立学校 教員<br>【会場】 市立中央コミュニティセンター<br>【時間】 14:30～16:30 | 【対象】 全ての教員 |
|---------|---------------------|---------------------------------------------------------|------------|

## 学校運営講座

|           |                       |                                                         |          |
|-----------|-----------------------|---------------------------------------------------------|----------|
| 11/29 (木) | 全教員が参加可能な特別支援教育に関する研修 | 【講師】 市立学校 教員<br>【会場】 市立中央コミュニティセンター<br>【時間】 14:30～16:30 | 【対象】 管理職 |
|-----------|-----------------------|---------------------------------------------------------|----------|

## 特別支援教育コーディネーター養成講座

|           |                 |                                                              |                                                                                            |
|-----------|-----------------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6/7 (木)   | 基礎講座・実践研修の修習と評価 | 【講師】 ふれあいへの丘文芸学校 教員 等<br>【会場】 十日町市教育センター<br>【時間】 14:30～16:30 | 【対象】 特別支援教育コーディネーター<br>※ 特別支援教育コーディネーターとしての資質向上を目的とする。全日程中の4講座を履修します。<br>(全日程2年度の間履修と見做す。) |
| 8/24 (木)  | 実践研修            | 【講師】 特別支援教育コーディネーター<br>【会場】 特別支援教育センター<br>【時間】 14:30～16:30   |                                                                                            |
| 11/24 (木) | 実践研修・評価と評価      | 【講師】 特別支援教育コーディネーター 等<br>【会場】 特別支援教育センター<br>【時間】 14:30～16:30 |                                                                                            |
| 11/24 (木) | 実践研修の活用         | 【講師】 特別支援教育コーディネーター 等<br>【会場】 特別支援教育センター<br>【時間】 14:30～16:30 |                                                                                            |

## 授業公開講座

|           |       |                                                                |                       |
|-----------|-------|----------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 7/5 (木)   | 基礎講座Ⅰ | 【講師】 上越大学大学院教授 村中 聖彦 氏<br>【会場】 ふれあいへの丘文芸学校<br>【時間】 13:45～15:45 | 【対象】 特別支援教育コーディネーター 等 |
| 11/24 (木) | 基礎講座Ⅱ | 【講師】 特別支援教育コーディネーター 等<br>【会場】 特別支援教育センター<br>【時間】 14:30～16:30   |                       |

お問い合わせ

十日町市教育センター  
指導主事 村山 寛芳

〒940-0182 十日町市水口1-12 番地（旧国庁舎内）  
TEL: 025-758-0019 内線 5505  
MAIL: k-wada@edu.city.tenri.niigata.jp

## 学習指導班より

### ■ 学力を向上させるには？～「居心地のよい学級づくり」と「自己有用感」の関係から～

コロナへの対応も少しずつ緩和されている中で、子どもたちのために日々工夫を凝らして授業を進めていただいていることに感謝申し上げます。

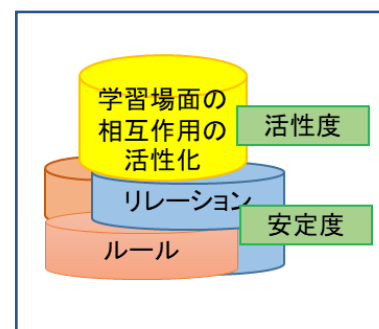
4月13日（木）に、小中一貫教育のコーディネーター研修を行い、「自己有用感」キーワードとして、市の課題の一つである学力向上を目指していくことを説明しました。

「自己有用感の向上が学力向上に結び付くの？」と疑問をもつ方もいらっしゃると思います。

そこで、自己有用感と学力について、「居心地のよい学級づくり」の観点から整理します。

「居心地のよい学級」は、学級づくりスタンダードプランにあるように図のような構造となります。

ルール（学級の中で傷つけられないという安心感）・リレーション（仲間意識や一体感、承認感、役に立っているという感覚）が土台となり、それを基盤として、活性度の高い「主体的・対話的で、深い学び」のある授業を展開していくという構造です。児童生徒一人一人の自己有用感を高めることは、この構造の中で学級の安定度を高めるということを意味します。学級の中で自己有用感が高い児童生徒は、学級の中に居場所があり、承認され、認められ、貢献していると認知しています。つまり、そのような児童生徒が多い学級は、必然的に安定度が高いということになります。逆に言うと「居心地のよい学級づくり」に取り組み、親和型の学級になっていくと、それに伴って自己有用感も高まるということになります。ある調査では、学級生活満足群の児童生徒の自己有用感の方が、要支援群等の児童生徒の自己有用感よりも高く、この傾向は小中学校ともに見られるという結果が得られています。



このように安定度の高い学級は、学習場面でも活性度が高まり学力向上に結び付きます。令和5年度も「居心地のよい学級づくり」を力強く進めていただき、学力向上を目指していきましょう。

### ■ キャリアアップ研修「サポート訪問」が始まります！

5月25日（木）に開講式を行い、今年度の「サポート訪問研修」がスタートしました。今年度も、教職2年～3年目の先生方を中心に、8名の先生方から申込をいただきました。

サポート訪問の目的や研修内容はセンター要覧のとおりですが、「若い先生方の指導力向上を支援するとともに、日頃抱えている悩みや不安、心理的な負担を軽減し、応援する」ことが大きな目的と考えています。先生方お一人お一人の生き生きとした姿が、児童生徒の資質・能力の向上に繋がります。子どもたちのために、ともに頑張りましょう！

なお、本年度も参加者には「十日町スタンダード10」を配付しています。下記フォルダにもPDFデータを保存してありますので、サポート訪問研修参加者だけでなく、広く活用してください。



¥¥Edfsv01¥職責別¥01\_学校間共通¥13\_サポート訪問研修

## 学校教育課・教育センター事業のお知らせ ～6・7月～

| 日 時            | 内 容 ・ 会 場                                                  | 備 考                                                          |
|----------------|------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 5 月 29 日～      | 第 1 回 WEBQU 開始 （～ 6 月 9 日）                                 |                                                              |
| 6 月～           | アドバイザーによる学校訪問開始                                            | ① 指定校訪問 ②要請訪問                                                |
| 6 月 2 日（木）     | 第 1 回<br>特別支援教育コーディネーター養成講座<br>「知的障害・発達障害の理解と指導」<br>【川西庁舎】 | 講師：ふれあいの丘支援学校<br>教頭 秦野 真一 様<br>対象：特別支援教育コーディネーター<br>特別支援学級担任 |
| 6 月 6 日（火）     | 校務支援システム研修（オンライン）                                          | 中心となって作業する先生                                                 |
| 6 月 14 日（水）    | オンライン ICT 研修<br>「学びを深める表現活動」                               | 希望者                                                          |
| 6 月 17 日（金）    | 新採用・若手事務職員（郡市）                                             | 参集しての実施                                                      |
| 6 月 20 日（火）    | 校務支援システム研修（オンライン）                                          | 中心となって作業する先生                                                 |
| 6 月 21 日（水）    | オンライン ICT 研修<br>「特別支援教育で ICT」                              | 希望者                                                          |
| 6 月 26 日（月）    | エキスパート研修                                                   | 十日町小学校 吉野 翔 教諭                                               |
| 6 月 28 日（水）    | オンライン ICT 研修<br>「校務や授業で AI を！」                             | 希望者                                                          |
| 7 月 5 日（水）     | 特別支援教育<br>第 1 回授業公開講座「授業改善Ⅰ」<br>【ふれあいの丘支援学校】               | 講師：上越教育大学大学院<br>教授 村中智彦 様<br>対象：特別支援学校教職員<br>特別支援教育コーディネーター  |
| 7 月 26 日（水）    | 第 2 回教育支援員研修会<br>【千手コミセン】                                  | 講師：ふれあいの丘支援学校<br>校長 上松 武 様<br>対象：教育支援員・学校看護師                 |
| 7 月 27 日（木）    | いじめ防止対策研修会<br>【川西庁舎】                                       | 講師：中越教育事務所<br>指導主事 長谷川 成生<br>様<br>対象：管理職（校長・教頭）              |
| 7 月 28 日（金）    | 図書委員会サミット                                                  | 情報館（午後日程）                                                    |
| ※ 6 月中<br>期日未定 | 学力向上推進会議<br>NRT の実施状況から日程を決めます。                            | 小中学校研究主任あるいは学習担当（オンライン）                                      |

### 【表紙写真の説明】

5 月 20 日（土）下条小学校の運動会に下条中学校 1 年生が補助役員として参加しました。昨年度まで、小学校の最高学年として運動会を盛り上げた中学 1 年生が、今年度は裏方として現在の小学生をサポートし運動会を盛り上げることに貢献しました。下条中学校区ではこのような取組を通じて生徒の「自己有用感」を育てることに取り組んでいます。